

テーブル専用電動昇降装置 天板受けセット LFT-TB-2000 取付・取扱説明書

脚部セット(必須別売品)
LFT-LG-600型

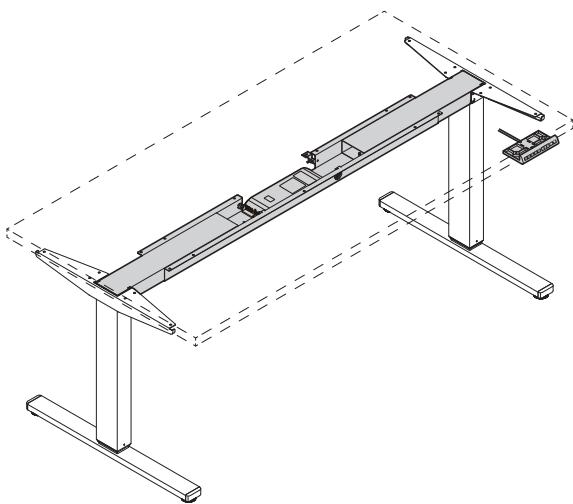
このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。取付作業前に本書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。取付後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

本製品について

- 無段階に高さを調整できるテーブル専用電動昇降装置です。
- 本製品に脚部セット(別売品)と天板(お客様手配)を組み合わせるだけで簡単に電動昇降テーブルを組み立てることができます。

仕様

天板サイズ	幅:1400 ~ 2000 mm、奥行:700 ~ 800 mm
入力電力	AC 100 V
消費電力	240 W
最大推力※ ¹	1000 N (天板の質量を含む)
最大上昇速度	38 mm / 秒
ストローク	600 mm
最大連続運転時間	2分 (18分休止) ※ ²
サイクル寿命	5000 往復
防塵・防水	防塵・防水機能なし
使用周囲湿度	5 ~ 85%



※¹ 使用環境によっては、安全装置が働き、運転が止まることがあります。
その場合は、再度ボタンを押して高さを調整してください。

※² 荷重により、最大連続運転時間は変わります。

安全上の注意

図記号の意味



!**警告** 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。

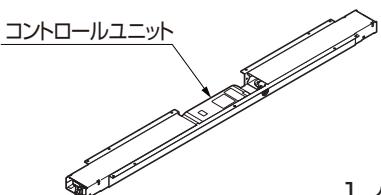
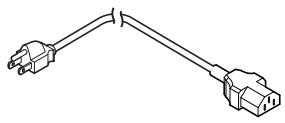
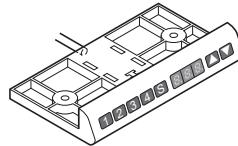
- 本製品の取付工事は、知識、経験のある方が本書に従い正しく行ってください。取付けに不備があると、天板の脱落などにより思わぬけがをするおそれがあります。
- 可燃性スプレー、有機溶剤などの引火性雰囲気、酸などの腐食性雰囲気のある場所で使用しないでください。火災、漏電、爆発などの原因になります。
- 製品の分解、改造、修理はしないでください。火災、感電、けがの原因になります。
- 電源コードに重い物を載せたり、途中での接続はしないでください。火災、感電の原因になります。
- コードを引っ張って電源プラグを抜かないでください。断線して火災の原因になります。
- 設置をする時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて作業をしてください。感電、けがの原因になります。
- 異音、異臭(焦げ臭い等)に気が付いたら、すぐ運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災、感電の原因になります。
- 電源は、必ず定格電圧AC 100 Vで使用してください。火災の原因になります。

!**注意** 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示します。

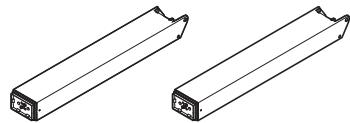
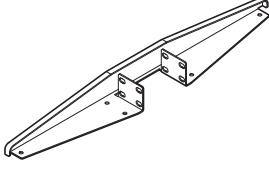
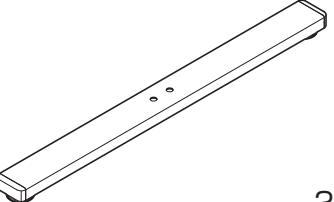
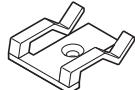
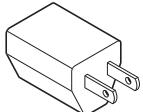
- 水、湿気のある場所では使用しないでください。感電の原因になります。
- 連続運転仕様ではありません。最大連続運転時間: 2分(18分休止)を守って使用してください。過熱・故障の原因になります。
- 稼動中の本製品には、体や物が触れないようにしてください。けが、物の破損の原因になります。
- 本製品は家具を構成するための部品です。取付終了後に、最終製品としての機能及び安全性をご確認いただくと共に、使用者へ家具を安全に使用するための注意喚起もしてください。

部品一覧

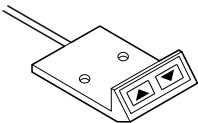
天板受けセット(本製品)

①本体一式  1ヶ	②電源コード  1ヶ	③ハンドセット CPN-4UD  1ヶ
--	---	---

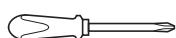
脚部セット(別売品:LET-LG-600型)

④支柱  2ヶ	⑤ブラケット  2ヶ	⑥ベース  2ヶ	
⑦ケーブルクランプ  1ヶ	⑧固定プレート  2ヶ	⑨位置決めピン  2ヶ	
⑩3P→2P変換アダプター  1ヶ	⑪バインドタッピンねじ 4.5×16  25ヶ	⑫六角穴付ボルト M10×20  4ヶ	⑬六角穴付ボタンボルト M8×12  8ヶ

オプション

⑭ハンドセット CPN-2UD  1ヶ

使う工具と準備していただくもの



プラスドライバー 2番



六角レンチ 呼び 5、8
(呼び5はボールタイプを推奨)

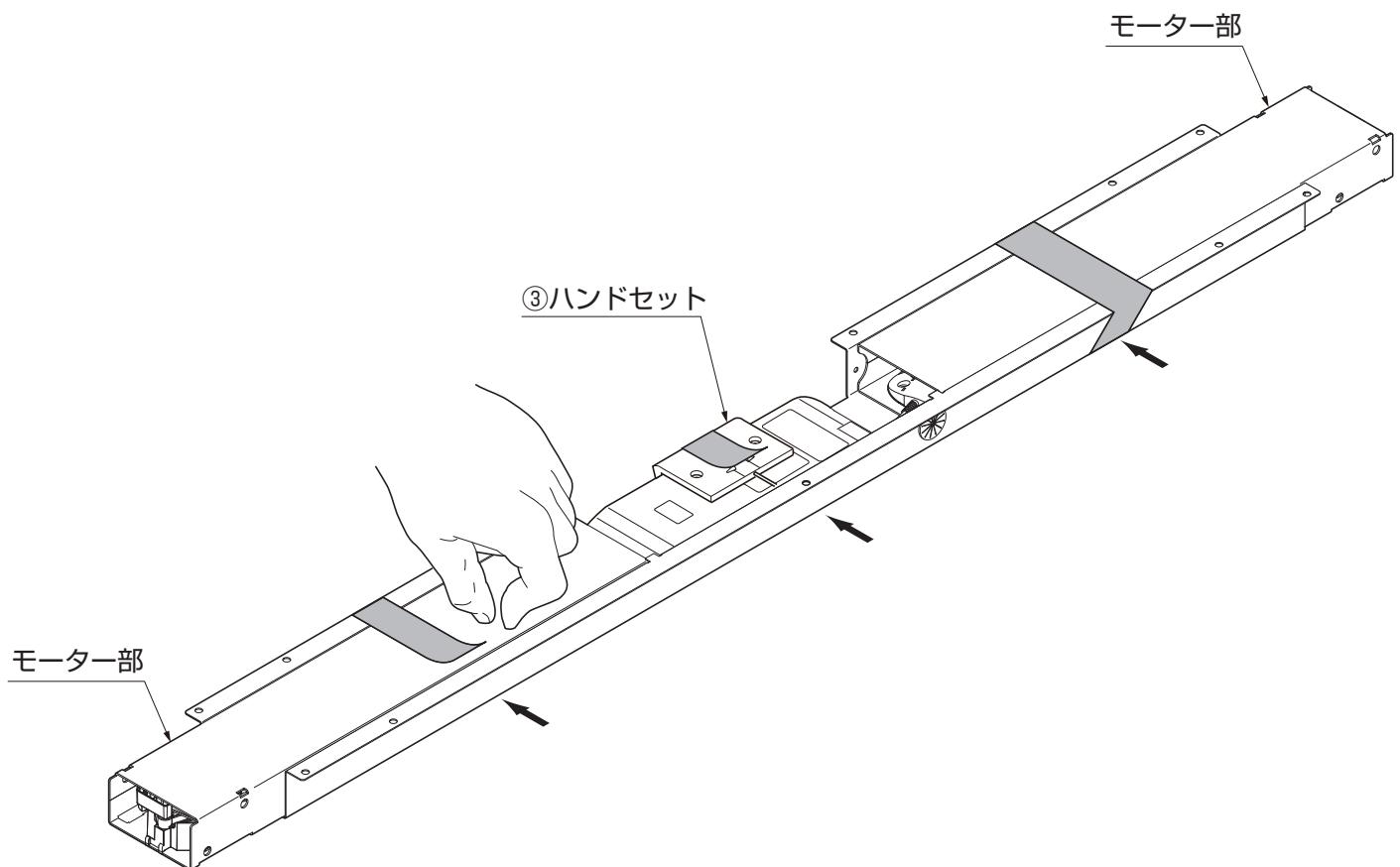


スパナ 呼び 9

取付手順

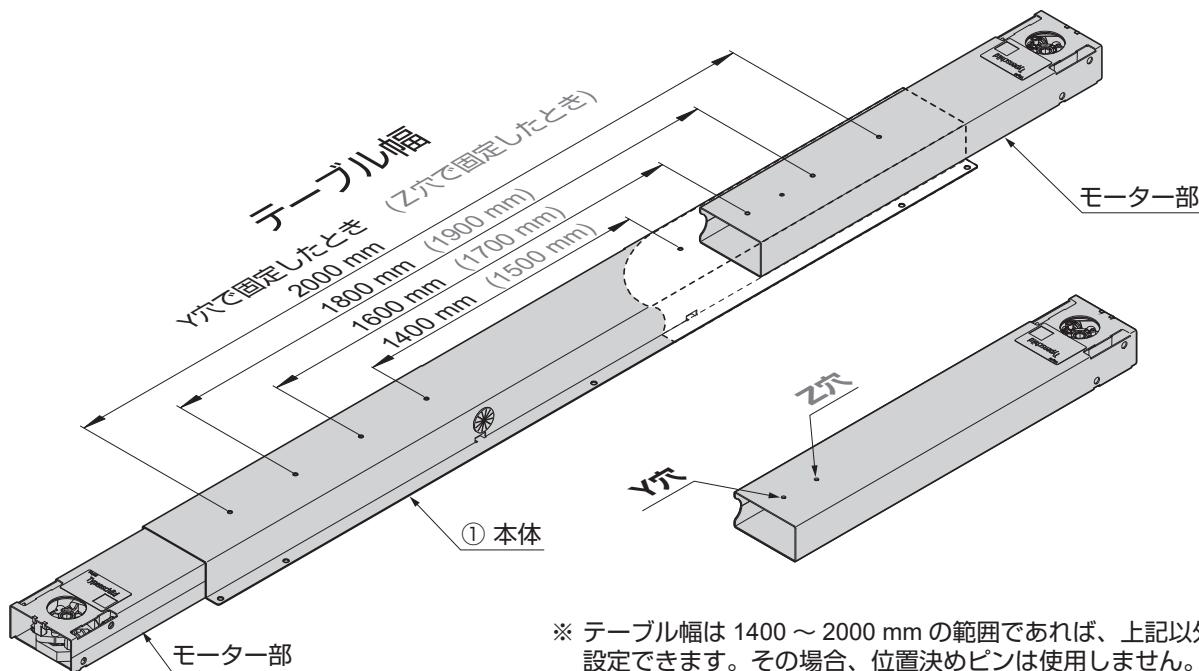
1 開梱

本体のモーター部とハンドセットを止めているテープをはがす。



2 テーブル幅の設定

テーブル幅にあわせて、モーター部の固定位置（支柱間距離）を決めます。



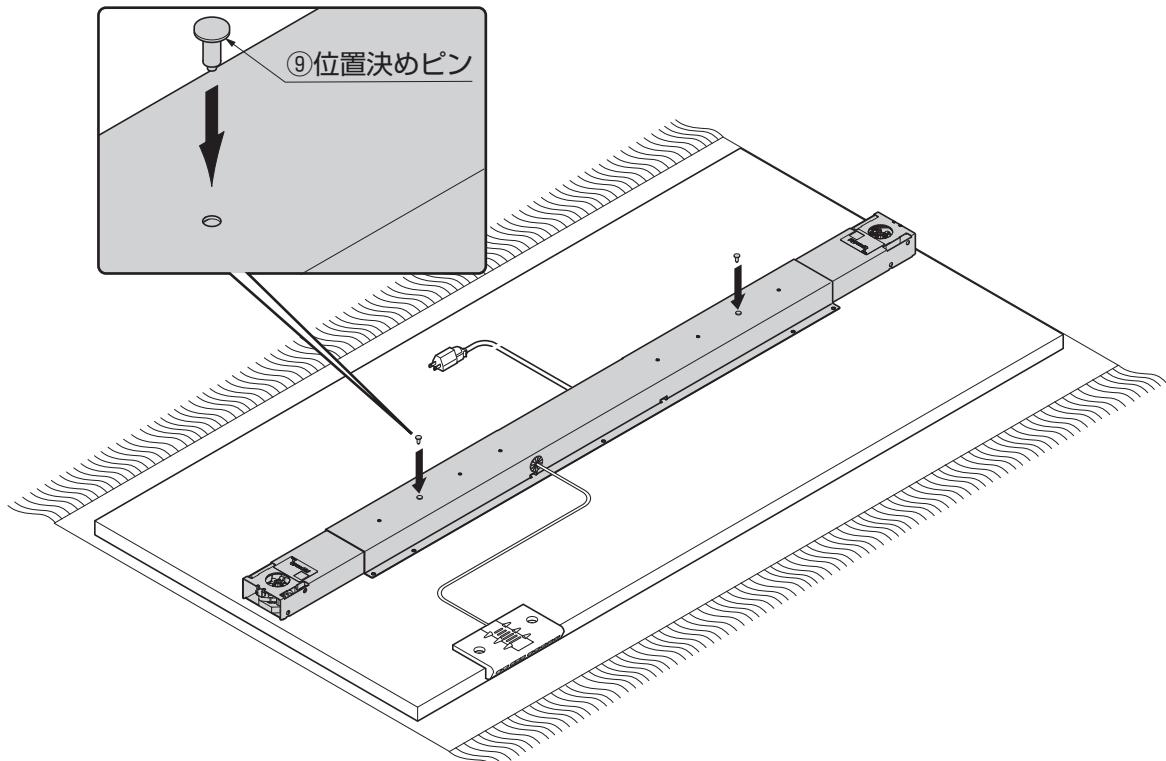
※ テーブル幅は 1400 ~ 2000 mm の範囲であれば、上記以外にも
設定できます。その場合、位置決めピンは使用しません。

3 モーター部の固定（支柱間距離の決定）

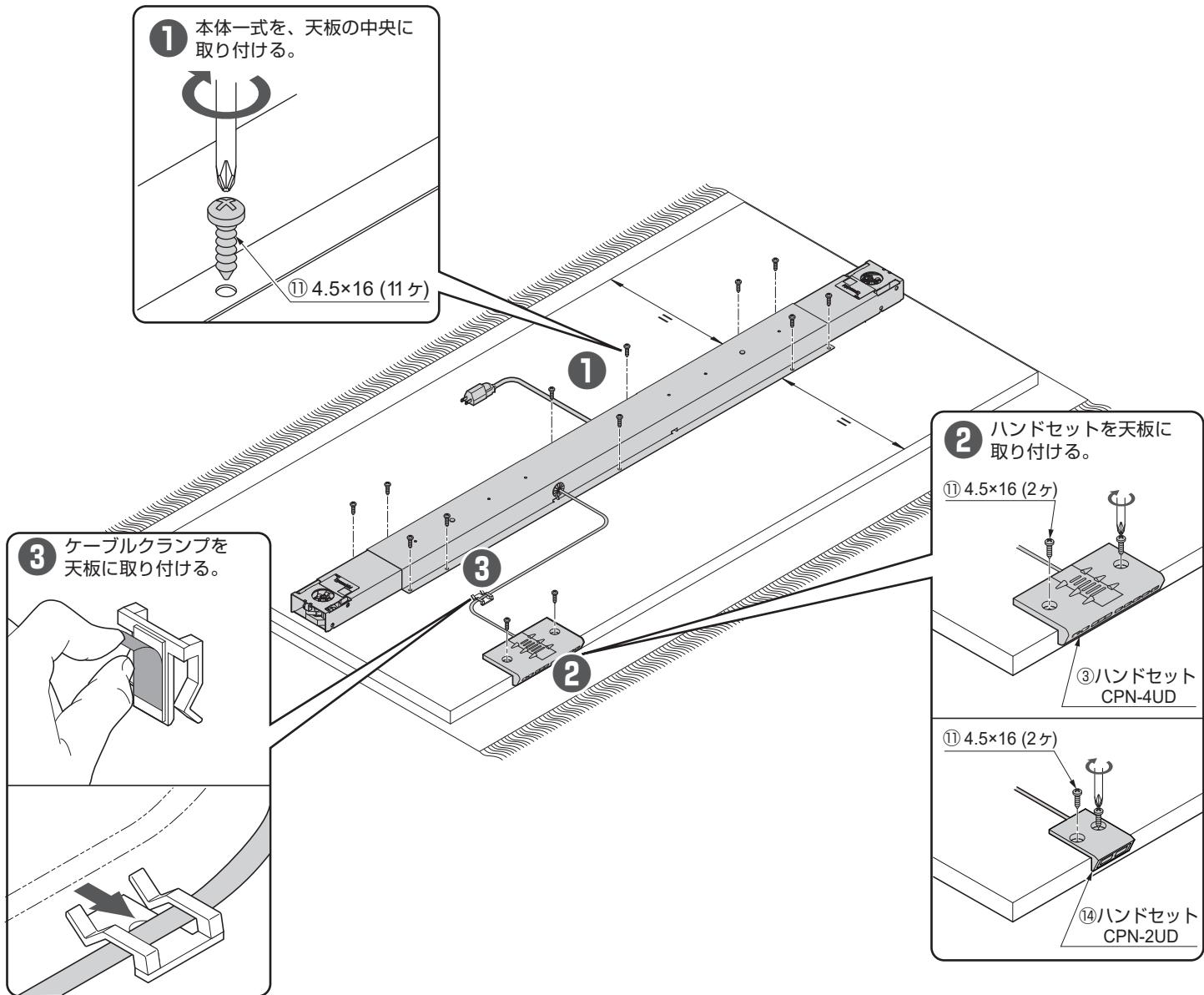
位置決めピンでモーター部を固定します。

△ 注意

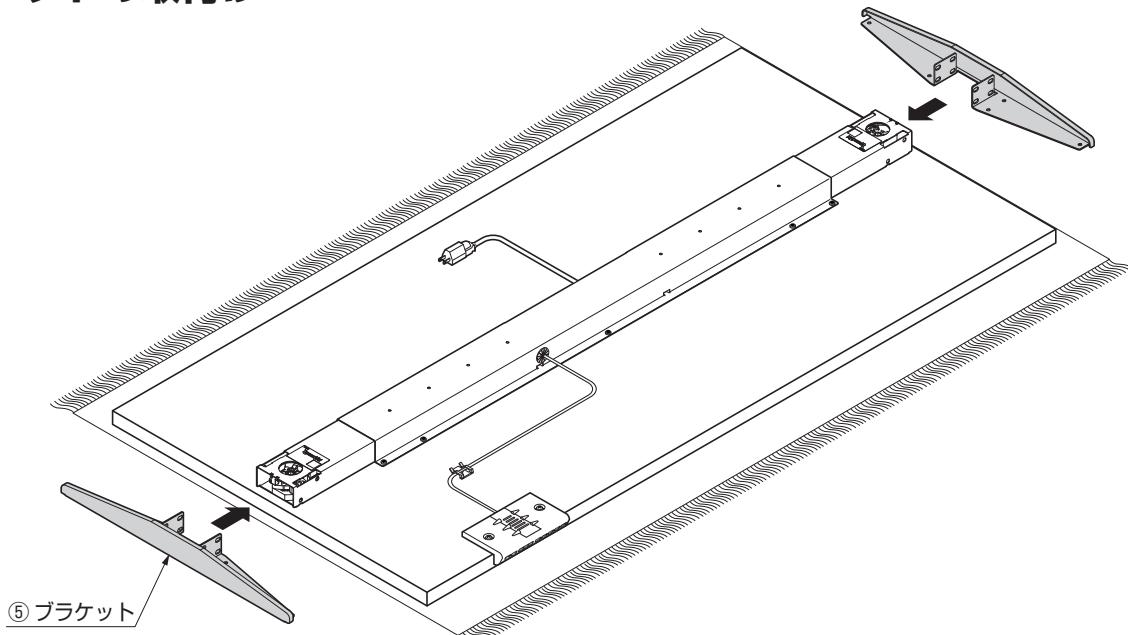
△ 位置決めピンは、一度挿入すると抜くことができません（抜こうとすると割れます）。
天板にあてがい、位置が正しいことを確認してからピンを挿入してください。



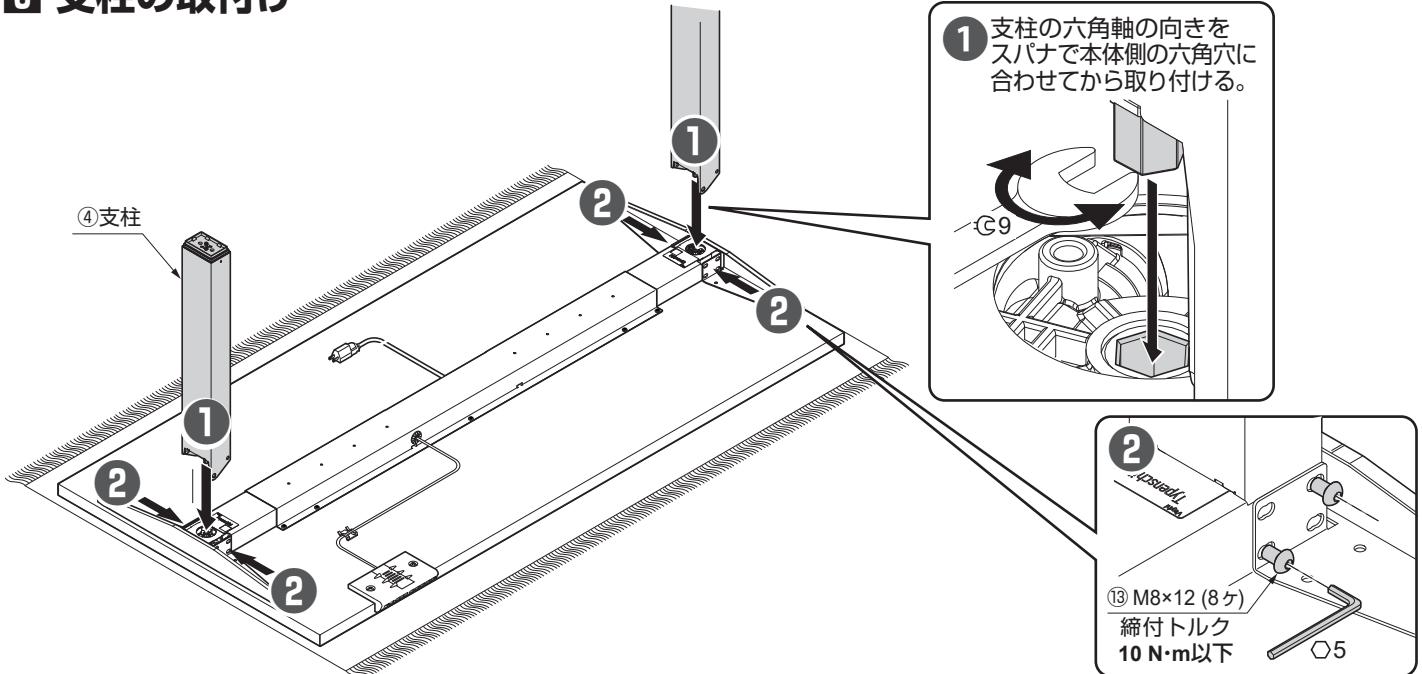
4 本体・ハンドセットを天板に固定



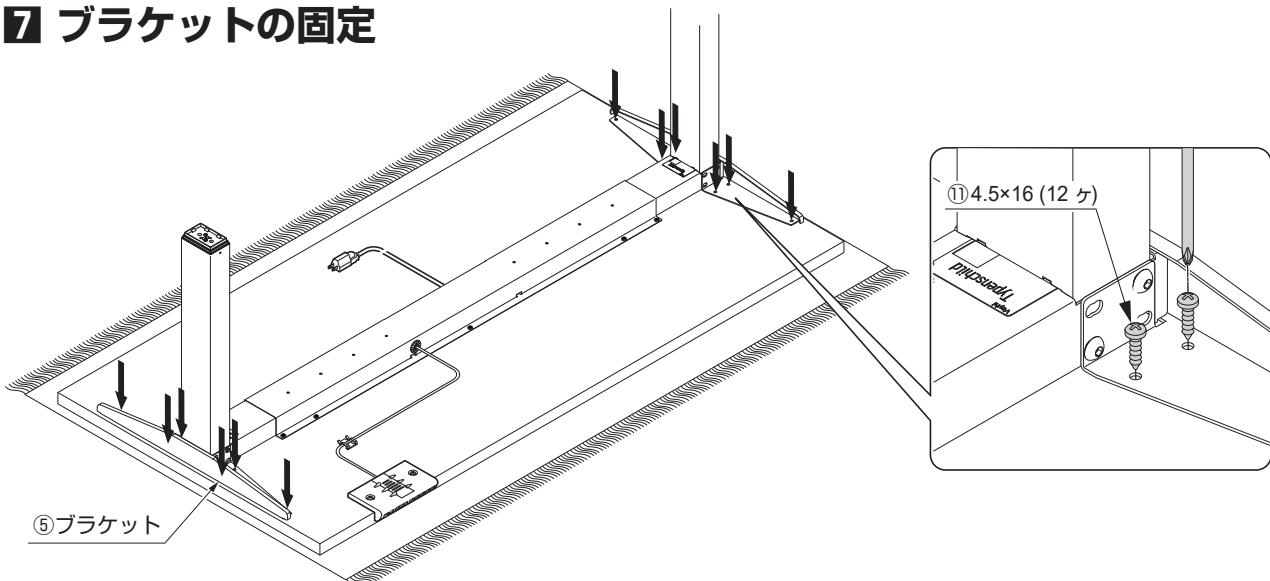
5 ブラケットの取付け



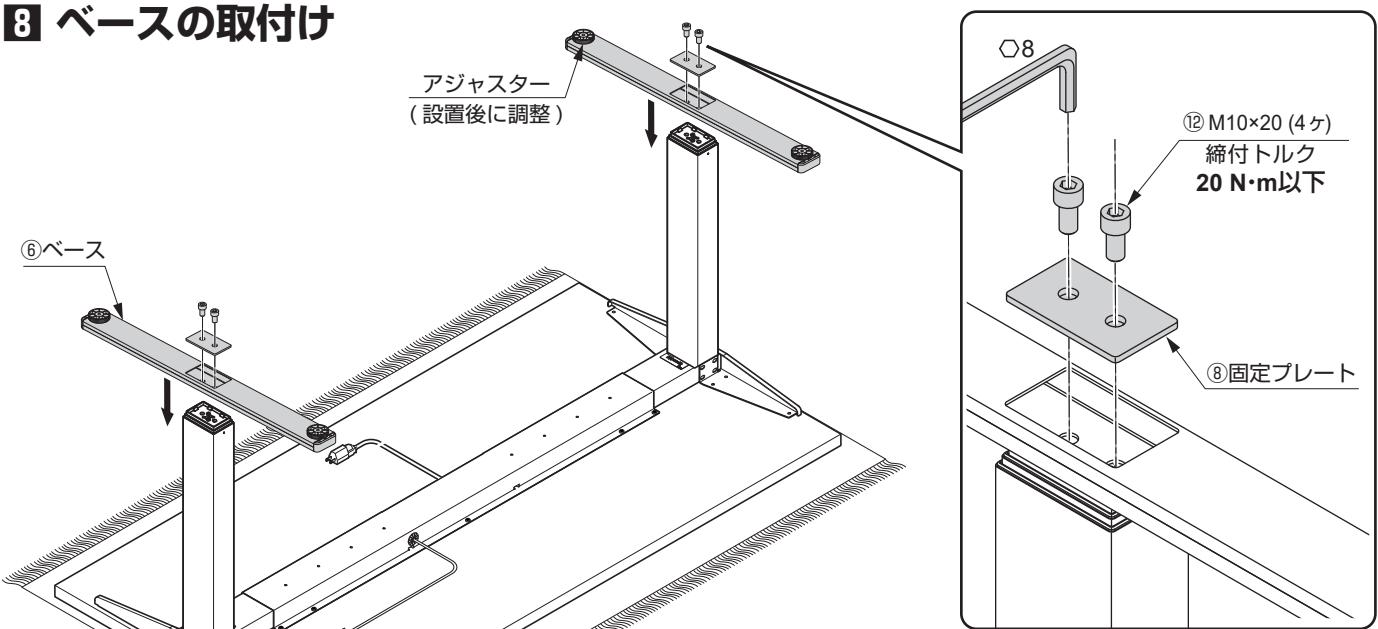
6 支柱の取付け



7 ブラケットの固定



8 ベースの取付け



ハンドセット CPN-4UD を使用する場合

1

2

3

4

S

8

8

8



学習操作

※必ず、脚部セットが取り付けられている状態で行ってください。

取付終了後、実際の操作に入る前に、必ず学習操作をしてください。

※下限位置までテーブルが動きます。テーブルの下に物を置かないでください。

(1) ▲と▼を同時に押す。

2回、クリック音が鳴る。

表示部

下限位置に到達する。

表示部

(2) 指を離す。

高さの登録

1～4まで、4種類の高さを登録できます。

同じ操作で、高さを変更（上書き）することもできます。

(1) ▲または▼を押し続け、テーブルを希望の高さにする。

表示部に、高さが表示される。例

(2) Sと、1～4のいずれか（登録したい番号）を同時に長押しする。

高さが2回点滅する。例

(3) 指を離す

⚠ 注意

! 指を離すのが遅いと、表示部に と表示されます。
この場合、表示が消えるまで操作を中断してください。

使う

● 通常の上下

テーブルが希望の高さになるまで ▲ または ▼ を押し続ける。

● 登録した高さの呼び出し

1～4のいずれか（呼び出したい登録番号）を、テーブルが停止するまで押し続ける。

停止後、表示部に登録した高さが表示されます。

ストロークの上限または下限の設定・解除

設定できる高さの上限：表示部の高さが **96～125**（ストロークの半分以上の位置）

設定できる高さの下限：表示部の高さが **65～94**（ストロークの半分以下の位置）

※表示部の表示高さが **95** の位置には設定できません。

● 設定

(1) ▲または▼を押し続け、テーブルを制限したい高さにする。

(2) ▲と▼を同時に長押しする。

2回、クリック音が鳴る。

(3) 指を離す。

表示部の高さが

96～125 の場合は **8.8.8.**

65～94 の場合は **8.8.8.** が表示されます。

※離さないと、続いて「学習操作」がスタートします。

「学習操作」が完了すると登録情報が全て消えてしまいます。

● 解除

(1) 設定した上限または下限位置から少し動かす。

(2) ▲と▼を同時に長押しする。

2回、クリック音が鳴る。

(3) 指を離す。

表示部の高さが

96～125 の場合は **8.8.8.**

65～94 の場合は **8.8.8.** が表示されます。

※離さないと、続いて「学習操作」がスタートします。

「学習操作」が完了すると登録情報が全て消えてしまいます。

エラー表示

表示部	エラー内容	対処法
E-1	内部電源システムの異常	電源を切り、販売店までご連絡ください。
E-3	過負荷により過大電流が流れた	過負荷がかかっていないか、ストロークの途中で障害物に当たっていないかを確認してください。
E-4	内部電源システムの異常	電源を切り、販売店までご連絡ください。
E-5	ソケット1側の磁気信号の異常	ソケット1側の接続コードのプラグがきちんと差し込まれているかを確認してください。
E-6	ソケット1側に過電流が流れた	過負荷がかかっていないか、ストロークの途中で障害物に当たっていないかを確認してください。
E-7	ソケット2側に過電流が流れた	ソケット2側に過電流が流れた
E-8	モーターの接続不良	コントロールユニットに各プラグがきちんと差し込まれているか、別のコントロールユニットに差し替えていないか確認し、再度「学習操作」をしてください。
E-9	ソケット2側の磁気信号異常	ソケット2側の接続コードのプラグがきちんと差し込まれているかを確認してください。
E-11	安全装置の誤作動	過負荷がかかっていないかを確認してください。
E-12	運転サイクルや使用周囲温度の異常	約18分間待ってから操作を再開してください。

※上記対処法で解決できなかった場合は、電源を切り、再度「学習操作」をしてください。

それでも解決できない場合は、電源を切り、販売店までご連絡ください。

ハンドセット CPN-2UD を使用する場合

学習操作

※必ず、脚部セットが取り付けられている状態で行ってください。

取付終了後、実際の操作に入る前に、必ず学習操作をしてください。

※下限位置までテーブルが動きます。テーブルの下に物を置かないでください。

(1) ▲と▼を同時に押す。

2回、クリック音が鳴る。

下限位置に到達する。

(2) 指を離す。



使用する

● 通常の上下

テーブルが希望の高さになるまで
▲または▼を押し続ける。

困った時の対応

症状	原因	対処方法
テーブルが動かない	電源が未投入。	電源を入れる。必要に応じて、コントロールユニットの接続を確認してください。
	モーター部からコントロールユニットへの結線がされていない、またはプラグの差し込みが緩い。	モーター部からコントロールユニットへの接続を確認してください。
	ハンドセットが接続されていないか、緩い。	コントロールユニットへの接続を確認してください。
	過負荷がかかっている。	テーブルを含めた負荷が均等荷重で1000 N以下になるようにしてください。
	最大連続運転時間を超えて操作した。	約18分間待ってから操作を再開してください。
	昇降機の故障。	販売店に連絡してください。
	ハンドセットの故障。	販売店に連絡してください。
テーブルが下方向にゆっくりとしか動かない	学習操作が必要な状態。	学習操作をするか、またはやり直してください。
テーブルの昇降速度が遅い	過負荷がかかっている。	テーブルを含めた負荷が均等荷重で1000 N以下になるようにしてください。
テーブルの片側のみゆっくり動いて止まる	モーター部からコントロールユニットへの結線ががされていない、またはプラグの差し込みが緩い。	モーター部からコントロールユニットへの接続を確認してください。
	昇降機の故障。	販売店に連絡してください。

本製品に関するご質問・ご相談は、
ご購入先の販売店へのお問い合わせを推奨しております。

※弊社は代理店販売をメインとしておりますので、販売代理店へ先ずお問い合わせいただく事が、スムーズな対応にもなります。

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

TEL:03-3864-1122(代) 平日9:00~17:30
E-mail : support@sugatsune.co.jp

2023.03 1372-2